

愛知県立芸術大学

入学者選抜に 関する要項



●美術学部のアドミッション・ポリシー

愛知県立芸術大学は、地域から世界への発信を目指し、活発な芸術活動で質の高い研究、教育、社会貢献を展開しています。美術学部では芸術家、デザイナー、研究者など美術全般で専門性の高い人材を育成、供給するため、専攻が独自のアドミッション・ポリシーを制定しています。

◆日本画専攻

求める人物像

- ・観察によって発見したよろこびを表現することに、強い意欲をもっている人
- ・自分の可能性を信じ、目標に向かって粘り強く取り組める人
- ・時代やジャンルを問わず、幅広い芸術表現に興味がある人
- ・新たな発想と表現力を身につけ、社会で活かしたいと思っている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・観察力と描写力（デッサン、着彩）

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生の能力を適切に評価できるよう、大学入学共通テストによる学力と、石膏素描と水彩画による二種類の実技試験を行います。

【一般選抜】

- ・一次試験では、大学入学共通テストの得点及び石膏素描による実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・二次試験では、水彩画による実技試験の得点によって、最終合格判定を行います。
なお、大学入学共通テスト及び一次試験の得点は二次試験には加算されません。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆油画専攻

求める人物像

- ・美術・絵画に強い関心と探究心をもっている人
- ・美術・絵画に関する基礎的表現力があり、大学においてさらに表現力を深めようと志す人
- ・芸術家として自己実現を目指す人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的な描写力（デッサン）
- ・絵画表現力（油画・水彩画）
- ・豊かな創造力と絵画表現を試みる力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるよう試験問題、試験時間、制作作品のサイズなどを工夫した入学試験を実施します。

【一般選抜】

- ・一次試験では、大学入学共通テストの得点及び素描による実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・二次試験では、油画または水彩画による実技試験の得点によって、最終合格判定を行います。
なお、大学入学共通テスト及び一次試験の得点は二次試験には加算されません。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆彫刻専攻

求める人物像

- ・広範な立体表現に深い関心を持ち、芸術家を志す人
- ・創造のよろこびを実感し、粘り強く取り組める人
- ・多様な価値観に目を向け、様々な文化芸術に興味を持つ人
- ・独自の発想力と表現力を身につけ、社会で活かしていきたい人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的な描写力・造形力
- ・豊かな想像力

入学試験の基本的な方針・考え方

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、基礎的な想像力・技術力を判定する試験を行います。

【一般選抜】

- ・大学入学共通テストの得点及び素描、塑造の実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、小論文及び面接試験により合否を判定します。

◆芸術学専攻

求める人物像

- ・美術作品の鑑賞や研究、展覧会の企画などに強い関心のある人
- ・美術史、現代アート論、美学、文化財学等に関心の高い人
- ・柔軟な感性と論理的な思考力を持ち、語学力にも優れている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・英語に関する基礎的な語学力
- ・基礎的な論述能力
- ・美術作品についての基礎的な観察力、鑑賞眼

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生の学力や感性、適性や意欲が十分に評価できるような入学試験を実施します。

【一般選抜】

- ・大学入学共通テストの得点及び英語、小論文、素描の得点の合算により合否を判定します。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆デザイン専攻

求める人物像

- ・日々の暮らしの様々なことに興味と好奇心がある人
- ・モノ作りや表現に強い関心があり、工夫が好きな人
- ・問題を発見し、解決する思考力と行動力がある人
- ・様々なものを受け入れる柔軟性がある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的な描写力
- ・基礎的な色彩の構成力
- ・基礎的な立体の構成力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるように、受験生の特性を活かした様々な入学試験を実施します。また受験しやすい環境を整え、受験生の将来への可能性を高めます。

【一般選抜】

- ・大学入学共通テストの得点及び描写と、色彩構成または立体構成による実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査及び面接試験により合否を判定します。
※実技試験、学力試験は行いません。

【社会人特別選抜】

- ・自己アピール資料審査と面接試験、小論文により、合否を判定します。※実技試験、学力試験は行いません。

◆陶磁専攻

求める人物像

- ・暮らしに関わる工芸やデザインに関心があり、想像力豊かな人
- ・陶磁分野の可能性を探求し、創作意欲のある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的な描写力
- ・基礎的な色彩による表現力
- ・基礎的な造形力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が意欲を持って受験しやすい環境を整えるとともに、基礎的な観察力と表現力を問う入学試験を実施します。

【一般選抜】

- ・大学入学共通テストの得点及び描写、色彩表現の実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、実技試験（立体）及び面接試験により合否を判定します。

◆メディア映像専攻

求める人物像

- ・メディア映像表現に強い関心と探究心をもっている人
- ・様々な芸術に強い関心があり、新しい表現を目指す人
- ・問題を発見し、柔軟に解決する思考力と行動力がある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的なデッサン力
- ・基礎的な構成力
- ・豊かな創造力と表現を試みようとする発想力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるように、試験問題、試験時間に配慮し受験しやすい環境を整えます。

【一般選抜】

- ・大学入学共通テストの得点及び描写、発想構成の実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、実技試験（発想）及び面接試験により合否を判定します。

●美術学部のカリキュラム・ポリシー

現代において美術は多様な思想や表現を包括しています。美術学部ではマンツーマンの個人指導を基本に、それぞれの領域の現状を踏まえ専攻ごとの特殊性を尊重したカリキュラムを制定しています。

実技系の授業等とあわせ、美術理論、語学、一般教養等、自由に選択可能な科目を幅広く学ぶことも出来ます。

●美術学部のディプロマ・ポリシー

所定の期間在学し、所属専攻において定める専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけ、最終年次の「卒業制作、卒業論文」を含めた所定の単位を修得した学生を卒業と認め、学士（芸術）の学位を与えます。

●音楽学部のアドミッション・ポリシー

音楽学部では音楽に対する感性が豊かで表現意欲が旺盛な人や、将来国内はもとより、国際的視野にたった幅広い芸術・研究活動を目指すような、明確な目的意識と強い気概をもった人を求めています。

◆作曲専攻（作曲）

求める人物像

- ・創作研究に対する、謙虚且つ積極的な姿勢を持っている人
- ・感性、知性、表現力、独創性、柔軟性、好奇心、国際性等を持っている人
- ・音楽の創作において必要な基礎的能力を身に付けている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基本的かつ十分な作曲能力。特に楽典に基づいた正しい楽譜の読み書きができること、自己の表現したいものを適切な技術で書き表すことができること、和声、対位法等の理論をある程度習得していること
- ・音楽の基礎的能力（楽曲分析、ソルフェージュ、ピアノ実技等）
- ・西洋音楽史の素養、特にバロックから近代までの基本的な楽曲を網羅的に知っていること
- ・基礎的な学力、語学力（英語）

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、作曲家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の作品を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して可否を判定します。

【総合型選抜】

- ・提出物による審査（作品、音楽活動記録、調査書、他）の後、専攻実技試験、口述試験の結果を総合して可否を判定します。

◆作曲専攻（音楽学）

求める人物像

- ・音楽に対する知的好奇心をもっている人
- ・音楽を研究する上で必要な基礎的能力を備えている人
- ・芸術に対する豊かな感受性をもっている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・音楽の基礎的能力（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）
- ・基礎的な学力、語学力
- ・論理的思考力および表現力

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・論理的思考力および表現力をみる論述・口述試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して可否を判定します。

【学校推薦型選抜】

- ・音楽学の基礎的能力（英語力を試す出題を含む）、音楽の基礎的能力試験、口述試験の結果及び提出書類（音楽活動記録、調査書、他）を総合して可否を判定します。

◆声楽専攻

求める人物像

- ・豊かな感受性、想像力を備えている人
- ・演奏家としての資質を備えている人
- ・積極的に学び、音楽界、芸術教育界を将来担うべく意欲旺盛な人

入学前に身につけてほしい学習成果

- 専門実技能力…学ぶ上で大切にしたいことは、第一に自主的に学ぶ姿勢と、積極的に表現しようとする姿勢です。そして、各人の資質に応じた無理のない発声を身につけ、音楽と言葉に対する感性を磨くよう努力して下さい。
- 音楽の基礎的能力…基礎的な読譜力と、ピアノの演奏能力を身につけてきて下さい。また音楽についての知識を積極的に吸収するよう心がけて下さい。
- 基礎的な学力、語学力…歌詞を歌う声楽においては、日本語を含む語学力は必要不可欠なものです。加えて作品の背景を知る為にも、歴史や文学に関する基本的な知識を身につけて下さい。

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。個々の受験者の演奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

【学校推薦型選抜】

- ・書類審査（音楽活動記録、調査書、他）の後、専攻実技試験、音楽の基礎的能力試験の結果を総合して合否を判定します。

◆器楽専攻（ピアノ）

求める人物像

- ・視野を広く持ち、実力を伸ばすために精進できる人
- ・音楽への興味を持ち、ピアノ演奏を通して音楽芸術全般に積極的に関与したい人

入学前に身につけてほしい学習成果

- 基礎的な演奏表現能力（音楽に対する感受性、表現力、演奏技術、暗譜力、読譜力）
日々の練習の際に心がけてほしい点（参考例）
 - ・音に対する感性を大切にしたい勉強
 - ・感じたことを表現しようとする姿勢
 - ・音階、アルペジオをはじめとする継続的な基礎技術の学習
 - ・できる限り多くの作品を勉強すること
 - ・様々なジャンルのクラシック音楽に親しむこと
- 音楽の基礎的能力（ソルフェージュと楽典の基礎）
- 基礎的な学力…外国語や一般教科の学習にもできる限り力を入れて下さい。

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の独奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

◆器楽専攻（弦楽器）

求める人物像

- ・演奏家としての資質と技術を備えている人
- ・将来音楽界、芸術教育界を担うべく意欲旺盛な人
- ・より高い技術やより深い音楽性を貪欲に求める人
- ・アンサンブルなど共同での演奏に関心のある人
- ・自然を愛し、豊かな感受性、想像力を備えている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- 専門実技能力
 - ・音に対する感性を大切にした勉強
 - ・感じたことを表現しようとする姿勢
 - ・音階・練習曲等、基礎技術の学習
 - ・様々な時代様式の作品の勉強
- 音楽の基礎的能力（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）
- 基礎的な学力、語学力

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の独奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

【学校推薦型選抜】

- ・専攻実技試験、音楽の基礎的能力試験、面接試験の結果及び提出書類（音楽活動記録、調査書、他）を総合して合否を判定します。

◆器楽専攻（管打楽器）

求める人物像

- ・豊かな感受性、想像力、表現意欲を備えている人
- ・人との関わりや思いやりを大切に、協調性、適応能力に優れた人
- ・アンサンブルなど共同での演奏に関心のある人
- ・物事への積極性があり、国際的な視野を持っている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・主要オーケストラ作品、室内楽など様々な作品に親しみ、知識を広げておくこと
- ・高いレベルの演奏表現能力
- ・音楽の基礎的能力（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）
- ・基礎的な学力、語学力

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の独奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

【学校推薦型選抜】

- ・書類審査（音楽活動記録、調査書、他）及び録画による演奏審査の後、専攻実技試験、音楽の基礎的能力試験、面接試験の結果を総合して合否を判定します。

●音楽学部のカリキュラム・ポリシー

学生の個性を最大限に伸ばすため、専門実技授業では4年間徹底した個人指導による教育を行います。1、2年次では特に基礎教育を重視し、3、4年次には将来の幅広い活動を支えるだけの応用力を養うための様々な実践的授業が用意されています。

実技系の授業等とあわせ、音楽理論、語学、一般教養等、自由に選択可能な科目を幅広く学ぶことも出来ます。

●音楽学部のディプロマ・ポリシー

音楽学部では国際的視野に立った芸術・研究活動の展開を目指すような、明確な目的意識と強い気概、実力を伴った人間性豊かな人材の育成を目標としています。

卒業までに、確固とした個性と豊かな感性を養い、音楽における高度な専門実技能力と深い知識、そして幅広い教養を身につけることが求められます。

所定の期間在学し、最終年次の「卒業作品」、「卒業論文」又は「卒業演奏」を含めた所定の単位を修得した学生を卒業と認め、学士（芸術）の学位を与えます。

令和6年度 愛知県立芸術大学入学者選抜に関する要項

1 学部、学科、専攻及び募集人員

学部	学科	専攻 (コース)	定員	募集人員			
				一般選抜	総合型選抜	社会人特別選抜	学校推薦型選抜
美術学部	美術科	日本画	10名	10名			
		油画	25名	25名			
		彫刻	10名	10名	(若干名)		
		芸術学	5名	5名			
	デザイン・工芸科	デザイン	25名	17名	8名	(若干名)	
		陶磁	10名	10名	(若干名)		
		メディア映像	10名	8名	2名		
計			95名	95名			
音楽学部	音楽科	作曲	8名	8名	(若干名)		
		音楽学	2名	2名			(若干名)
		声乐	30名	30名			(若干名)
		器楽	25名	25名			
		ピアノ	15名	15名			(若干名)
		弦楽器	20名	20名			(若干名)
	管打楽器						
計			100名	100名			
合計			195名	195名			

※ 美術学部の総合型選抜彫刻専攻、陶磁専攻募集人員(若干名)、社会人特別選抜募集人員(若干名)、音楽学部の総合型選抜募集人員(若干名)及び学校推薦型選抜募集人員(若干名)は、一般選抜の募集人員に含まれます。

2 一般選抜

(1) 出願資格

本学に出願できる者は、令和6年度大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者とします。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

(注) 出願資格⑧により出願しようとする者は、令和5年8月18日(金)までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

なお、私費外国人留学生は、大学入学共通テストを受験する必要はありませんが、独立行政法人 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を次のとおり受験してください。

- 「日本留学試験」① 美術学部については、「日本語」と「総合科目」を、音楽学部については、「日本語」と「総合科目」を受験するか、「日本語」と「数学(コース1又はコース2)」を受験してください。
- ② 「総合科目」、「数学(コース1又はコース2)」については、日本語での出題を受験してください。

③ 令和5年6月実施・11月実施のいずれかの試験を受験してください。

④ 渡日前入学許可は行いません（外国において本学の入学者選抜は行いません）。

〔参考〕 独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話 (03) 6407-7457 (直通)

(2) 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査等（専攻別実技試験等）及び調査書等により総合的に判定します。選抜方法等については、別紙1 (P.4)～別紙4 (P.7)のとおりです。

なお、本学においては、「大学入学共通テストの前年度成績」は利用しません。

(3) 大学入学共通テストの受験を要する教科等

別紙1 (P.4)、別紙2 (P.5)のとおりです。

(4) 個別学力検査等の試験日程及び試験科目

別紙3 (P.6)、別紙4 (P.7)のとおりです。

(5) 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談

事前相談の時期、方法等については、募集要項を参照してください。

3 美術学部総合型選抜

美術学部美術科彫刻専攻及びデザイン・工芸科デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻において実施します。デザイン専攻においては、令和6年3月31日現在において、22歳以下の者を対象とします。大学入学共通テストを免除し、調査書、志願理由および自己推薦書、自己アピール資料による第1次選考後、面接、小論文（彫刻専攻のみ）及び実技試験（陶磁専攻、メディア映像専攻のみ）による第2次選考を行います。

出願資格詳細及び実施細目については、別紙5 (P.8)を参照してください。

出願期間：令和5年10月27日（金）～令和5年11月2日（木）締切日消印有効

選抜期日：令和5年11月25日（土）、令和5年11月26日（日）第1次選考合格者のみ

※日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。

※障がい等を有する等の入学志願者との事前相談

事前相談の時期、方法等については、募集要項を参照してください。

4 社会人特別選抜

美術学部デザイン・工芸科デザイン専攻において、令和6年3月31日現在において、社会人の経験を3年以上有する23歳以上の者を対象に実施し、大学入学共通テストを免除し、志願理由書、自己アピール資料による第1次選考後、小論文及び面接による第2次選考を行います。

実施細目については、別紙6 (P.9)を参照してください。

出願期間：令和5年10月27日（金）～令和5年11月2日（木）締切日消印有効

選抜期日：令和5年11月25日（土）第1次選考合格者のみ

※日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。

※障がい等を有する等の入学志願者との事前相談

事前相談の時期、方法等については、募集要項を参照してください。

5 学校推薦型選抜

音楽学部音楽科作曲専攻音楽学コース、声楽専攻、器楽専攻弦楽器コース、管打楽器コースにおいて、令和6年3月卒業等見込みの者で出身学校長が推薦したものを対象に実施します。大学入学共通テストを免除し、調査書、音楽活動記録書等による書類審査、実技試験及び、音楽に関する基礎的能力試験等を行います。

実施細目については、別紙7 (P.10)を参照してください。

出願期間：令和5年10月27日（金）～令和5年11月2日（木）締切日消印有効

選抜期日：令和5年11月25日（土）、令和5年11月26日（日）声楽専攻、管打楽器コースは書類選考合格者のみ

※日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。

※障がい等を有する等の入学志願者との事前相談

事前相談の時期、方法等については、募集要項を参照してください。

6 音楽学部総合型選抜

音楽学部音楽科作曲専攻作曲コースにおいて、令和6年3月31日現在において35歳以下の者を対象に実施します。大学入学共通テストを免除し、調査書、音楽活動記録書等の提出書類と提出作品による書類選考後、実技試験及び口述試験による本選考を行います。

実施細目については、別紙8(P.11)を参照してください。

出願期間：令和5年10月27日（金）～令和5年11月2日（木）締切日消印有効 選抜期日：令和5年11月25日（土）書類選考合格者のみ

- ※日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。
- ※障がい等を有する等の入学志願者との事前相談
事前相談の時期、方法等については、募集要項を参照してください。

7 各募集要項請求方法等

美術学部総合型選抜、社会人特別選抜、音楽学部学校推薦型選抜・総合型選抜の募集要項は7月下旬～8月上旬に、一般選抜の募集要項は10月上旬に配布開始予定です。

テレメールを利用して募集要項等の資料が請求できます。テレメールのサイトにアクセスしてください。
なお、資料請求には送料が発生します。予めご了承ください。



テレメール

<https://telemail.jp>



資料請求はこちら

(資料請求番号の入力不要)

8 令和7年度入学者選抜について（予告）

令和7年度入学者選抜については、本学ウェブサイト「入試情報」のお知らせに掲載しています。

[URL、QRコード]

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/news/notice/000744.html>



9 受験に関する照会先

〒480-1194
愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114
愛知県立芸術大学 入試課
電話 0561-76-2603（直通）（照会時間は午前9時から午後5時まで）
メールアドレス admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp
ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

令和6年度 愛知県立芸術大学入学者選抜の実施教科・科目等について(美術学部)

学部・学科等名 及び入学定員等 (令和5年度 志願倍率)	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		特別の選抜 方法等
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
美術学部 [8.6] 95人	美術科 日本画専攻 10人 後期 3月14日 17日 18日	国 外	国語 1科目 必須 英、独、仏、中、韓 から1科目 必須	その他	実技検査	追加合格
		地歴・ 公民 数 理	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 から1科目 数Ⅰ、数Ⅱ、教A、数Ⅱ、教B、簿・会、情報 から1科目 物理、化学、生物、地学 から1科目 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 (1科目扱い) 【3教科3科目】	その他	実技検査	
	美術科 彫刻専攻 10人 後期 3月14日 15日	国 外 地歴	国語 1科目 必須 英、独、仏、中、韓 から1科目 必須 世A、世B、日A、日B から1科目 必須	外 その他 実技検査	英語 小論文 実技検査	追加合格
デザイン・工芸科 デザイン専攻 25人	後期 3月16日 17日	国 外	国語 1科目 必須 英、独、仏、中、韓 から1科目 必須	その他	実技検査	総合型 社会人特別 追加合格
		地歴・ 公民 数 理	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 から1科目 数Ⅰ、数Ⅱ、教A、数Ⅱ、教B、簿・会、情報 から1科目 物理、化学、生物、地学 から1科目 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 (1科目扱い) 【3教科3科目】	その他	実技検査	
	後期 3月17日 18日	国 外 地歴	国語 1科目 必須 英、独、仏、中、韓 から1科目 必須 世A、世B、日A、日B から1科目 必須	外 その他 実技検査	英語 小論文 実技検査	追加合格
デザイン・工芸科 陶磁専攻 10人	後期 3月17日 18日	国 外	国語 1科目 必須 英、独、仏、中、韓 から1科目 必須	その他	実技検査	総合型 追加合格
		地歴・ 公民 数 理	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 から1科目 数Ⅰ、数Ⅱ、教A、数Ⅱ、教B、簿・会、情報 から1科目 物理、化学、生物、地学 から1科目 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 (1科目扱い) 【3教科3科目】	その他	実技検査	
デザイン・工芸科 メディア映像専攻 10人 後期 3月14日 15日	後期 3月14日 15日	国 外 地歴	国語 1科目 必須 英、独、仏、中、韓 から1科目 必須	その他	実技検査	総合型 追加合格

※定められた教科・科目を受験していない者には、個別学力検査等の受験を認めませんので、十分注意してください。

令和6年度 愛知県立芸術大学入学者選抜の実施教科・科目等について(音楽学部)

学部・学科等名 及び入学定員等 〔令和5年度 志願倍率〕	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		特別の選抜 方法等
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
音楽学部 [2.6] 100人	後期 3月11日 12日 13日 15日	外 国 地歴・ 公民	英語 1科目 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経から1科目 数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数Ⅱ、数B、簿・会、情報から1科目 物理、化学、生物、地学から1科目 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目(1科目扱い)	その他	実技検査 口述試験	総合型 追加合格
	後期 3月12日 13日 15日	数 理	から1選択 【2教科2科目】	外 その他	外国語 (英、独、仏から 1科目選択) 実技検査 論述試験 口述試験	
音楽科 声楽専攻 30人	後期 3月11日 12日 13日 15日	その他		その他	実技検査	学校推薦型 追加合格
音楽科 器楽専攻 (ピアノ) 25人	後期 3月9日 10日 12日 13日 15日	その他		その他	実技検査	追加合格
音楽科 器楽専攻 (弦楽器) 15人	後期 3月12日 13日 15日	その他		その他	実技検査	学校推薦型 追加合格
音楽科 器楽専攻 (管打楽器) 20人	後期 3月11日 13日 15日	その他		その他	実技検査	学校推薦型 追加合格

※定められた教科・科目を受験していない者には、個別学力検査等の受験を認めませんので、十分注意してください。

(別紙3)

令和6年度 愛知県立芸術大学 個別学力検査等（専攻別実技試験等）日程

出願期間：令和6年1月22日（月）～令和6年2月2日（金）締切日消印有効
（ただし、日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。）

美術学部試験日程及び試験科目

専攻別実技試験等は、次の表のとおりです。

学科 専攻	美術科				デザイン・工芸科		
	日本画	油画	彫刻	芸術学	デザイン	陶磁	メディア映像
日程 年月日	後 期						
令和6年 3月12日 (火)		第1次試験 素描					
3月13日 (水)							
3月14日 (木)	第1次試験 石膏素描		素描				描写
3月15日 (金)			塑造				発想構成
3月16日 (土)	第1次 合格発表	第1次 合格発表			描写 ※		
3月17日 (日)	第2次試験 水彩画	第2次試験 油画又は水彩 画		英語 小論文 素描（鉛筆）	色彩構成又は 立体構成 ※ (出願時選択)	描写	
3月18日 (月)						色彩表現	
3月21日 (木)	合 格 発 表						

※ 美術学部デザイン・工芸科 デザイン専攻は、令和6年度入学者選抜における試験科目数及び点数配分の変更に伴い、試験時間を以下のとおりとします。

描写：5時間（昼食時間1時間を含む）

色彩構成 又は 立体構成：5時間（昼食時間1時間を含む）

【予告】令和7年度入学者選抜より、美術学部の大学入学共通テスト利用科目及び私費外国人留学生の出願資格が変更となります。詳細は本学ウェブサイト「入試情報」のお知らせに掲載しています。

（ <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/> ）

音楽学部試験日程及び試験科目

専攻別実技試験等は、次の表のとおりです。

専攻 (コース)	作 曲		声 楽	器 楽				
	作 曲	音 楽 学		ピ ア ノ	弦 楽 器	管 打 楽 器		
年月日	日 程	後 期						
令和6年 3月9日 (土)	専攻別 実技試験				第1次試験 課題曲			
3月10日 (日)					第1次試験 課題曲			
3月11日 (月)		第1次試験 (1)和声課題		第1次試験 課題曲 自由曲 コールユーブンゲン	第1次合格発表		第1次試験 課題曲 (注)	
3月12日 (火)		(2)器楽曲作曲 前半3時間 (ピアノなし) ／後半4時間 (ピアノあり)	第1次試験 音楽学に関する 基礎的試験 論述 外国語(英, 独, 仏から1科目)	第1次試験 課題曲 自由曲 コールユーブンゲン	第2次試験 課題曲	第1次試験 課題曲 自由曲 〔ヴァイオリン〕 〔ヴィオラ〕	第1次合格発表	
3月13日 (水)		(3)口述試験* (面接を含む) *試験で書いた 答案についての 質疑応答	第1次試験 口述	第1次試験 課題曲 自由曲 コールユーブンゲン	第2次試験 課題曲	第1次試験 課題曲 自由曲 〔チェロ〕 〔コントラバス〕 〔ハープ〕	第2次試験 課題曲 (注)	
3月14日 (木)			第1次合格発表	第1次合格発表	第1次合格発表	第2次合格発表	第1次合格発表	第2次合格発表
3月15日 (金)		副 科 試 験	聴音・新曲視唱 副科ピアノ	聴音・新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・新曲視唱 副科ピアノ 楽典
3月21日(木)		合 格 発 表						

(注) 管打楽器種類

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット(バスーン)、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、テューバ、パーカッション、マリンバ

【予告】令和7年度入学者選抜より、音楽学部の大学入学共通テスト利用科目、私費外国人留学生の出願資格及び作曲専攻作曲コースの試験科目が変更となります。詳細は本学ウェブサイト「入試情報」のお知らせに掲載しています。

(<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>)

令和6年度 愛知県立芸術大学美術学部 総合型選抜方法

実施学部・学科名	美術学部：美術科 彫刻専攻、デザイン・工芸科 デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻			
募集人員	美術学部：美術科 彫刻専攻若干名 美術学部：デザイン・工芸科 デザイン専攻8名 陶磁専攻若干名、メディア映像専攻2名			
出願資格	<p>彫刻専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻：次の(1)と(2)の両方に該当する者</p> <p>デザイン専攻：令和6年3月31日現在において <u>22歳以下</u>で、 次の(1)と(2)の両方に該当する者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者 ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者 ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者 ⑥ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの <p>注 出願資格⑧により出願しようとする者は、令和5年8月18日（金）までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。</p> <p>(2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p>			
出願期間	令和5年10月27日（金）～令和5年11月2日（木）締切日消印有効			
選抜期日 及び 選抜方法	彫刻専攻	第1次選考	令和5年11月2日（木）	自己アピール資料・書類審査
		第2次選考	令和5年11月25日（土）	小論文・面接
	デザイン専攻	第1次選考	令和5年11月2日（木）	自己アピール資料・書類審査
		第2次選考	令和5年11月25日（土） または 令和5年11月26日（日）	面接（作品審査を含む）
	陶磁専攻	第1次選考	令和5年11月2日（木）	自己アピール資料・書類審査
		第2次選考	令和5年11月25日（土）	実技試験（立体）・面接
	メディア映像専攻	第1次選考	令和5年11月2日（木）	自己アピール資料・書類審査
		第2次選考	令和5年11月25日（土）	実技試験（発想課題）・面接
合格発表日	第1次選考合格者発表	令和5年11月16日（木）		
	最終合格者発表	令和5年12月4日（月）		

【予告】令和7年度入学者選抜より、美術学部美術科日本画専攻において総合型選抜を実施します。
詳細は本学ウェブサイト「入試情報」のお知らせに掲載しています。
(<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>)

令和6年度 愛知県立芸術大学美術学部 社会人特別選抜方法

実施学部・学科名	美術学部：デザイン・工芸科 デザイン専攻		
募集人員	美術学部：デザイン・工芸科 デザイン専攻 若干名		
出願資格	<p>令和6年3月31日現在において23歳以上に達し、社会人の経験（注1）を3年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者</p> <p>(8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（注2）</p> <p>注1 社会人の経験：定時制、通信制及び夜間部以外の学校（大学を含む）の在学期間は社会人の経験期間に含めません。</p> <p>注2 出願資格(8)により出願しようとする者は、令和5年8月18日(金)までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。</p>		
出願期間	令和5年10月27日（金）～令和5年11月2日（木）締切日消印有効		
選抜期日及び選抜方法	デザイン専攻	第1次選考	出願書類審査
		第2次選考	令和5年11月25日(土) 小論文・面接(作品審査を含む)
合格発表日	第1次選考合格者発表	令和5年11月16日(木)	
	最終合格者発表	令和5年12月4日(月)	

(別紙7)

令和6年度 愛知県立芸術大学音楽学部 学校推薦型選抜方法

実施学部・学科名	音楽学部：音楽科 作曲専攻(音楽学)、声楽専攻 器楽専攻(弦楽器、管打楽器)				
募集人員	音楽学部：音楽科 作曲専攻(音楽学)、声楽専攻 器楽専攻(弦楽器、管打楽器) 各専攻(コース)若干名				
出願資格	<p>本学に出願できる者は、次の(1)、(2)、(3)、(4)の全てに該当する者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>③ 上記①②以外の学校を令和6年3月卒業見込みの者で、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があると認めたもので、令和6年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>注 出願資格③により出願しようとする者は、令和5年8月18日(金)までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。</p> <p>(2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>(3) 出身学校長が責任をもって推薦できる者 各学校において推薦できる人数は、作曲専攻(音楽学)、声楽専攻は、それぞれ専攻(コース)につき1名までとします。器楽専攻(弦楽器)においては、ヴァイオリンで1名、それ以外(ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ハープ)で1名まで、器楽専攻(管打楽器)においては、5名まで推薦できます。</p> <p>(4) 本学他学部および他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願していない者</p>				
出願期間	令和5年10月27日(金)～令和5年11月2日(木) 締切日消印有効				
選抜期日 及 び 選抜方法	作曲	音楽学	選考	令和5年11月25日(土) 11月26日(日)	音楽学の基礎的能力試験(英語力を試す出題を含む)・音楽の基礎的能力試験・口述試験・提出書類(小論文を含む)
	声楽		書類選考	/	書類による審査
			本選考		令和5年11月25日(土) 11月26日(日)
	器楽	弦楽器	選考	令和5年11月25日(土) 11月26日(日)	実技・面接試験・音楽の基礎的能力試験・提出書類
		管打楽器	書類選考	/	書類による審査 (録画による審査を含む)
	本選考		令和5年11月25日(土) 11月26日(日)		実技・面接試験・音楽の基礎的能力試験
合格発表日	書類選考合格者発表		令和5年11月16日(木)		
	最終合格者発表		令和5年12月4日(月)		

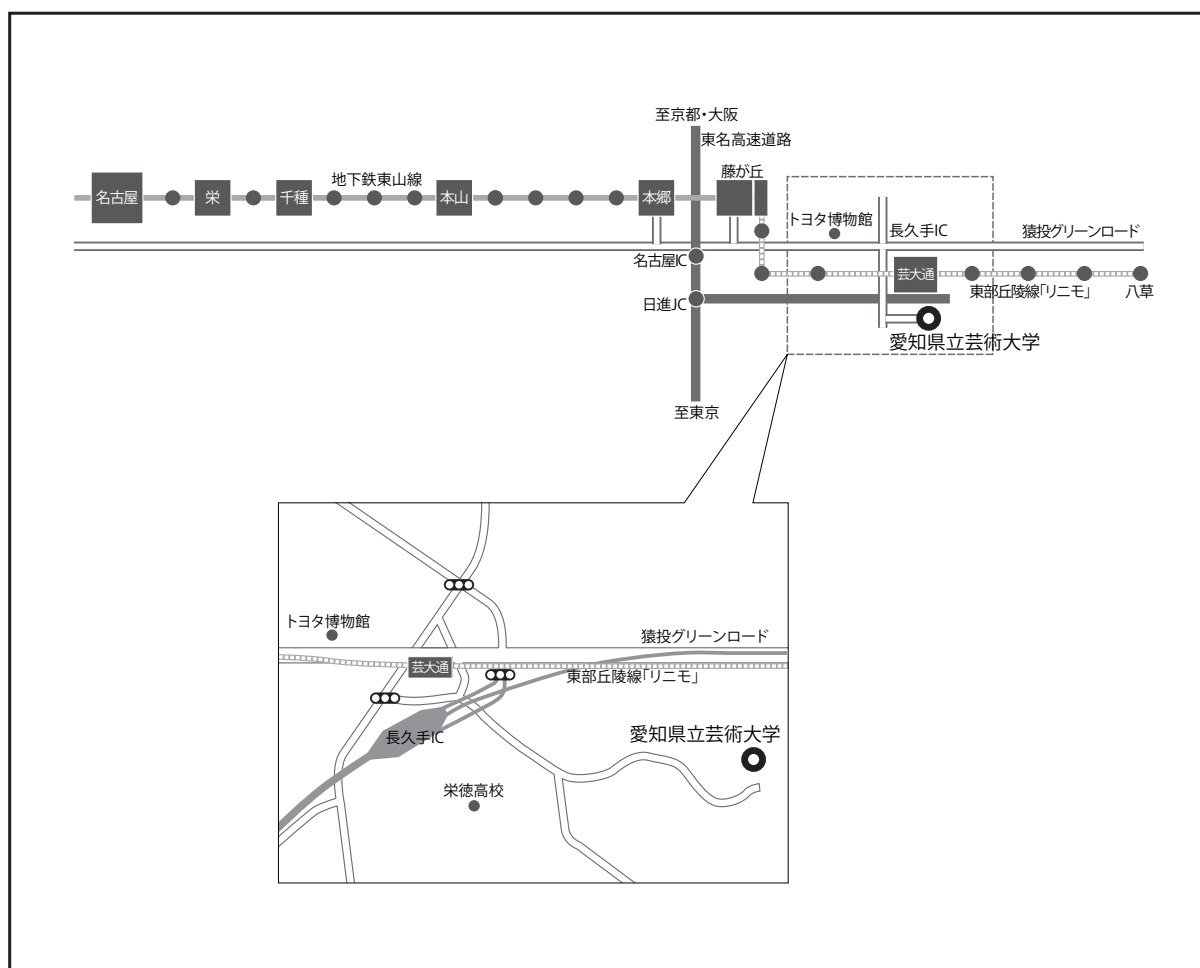
【予告】令和7年度入学者選抜より、音楽学部器楽専攻弦楽器コースの試験科目が変更となります。また、音楽学部声楽専攻において学校推薦型選抜を廃止し、総合型選抜を実施します。詳細は本学ウェブサイト「入試情報」のお知らせに掲載しています。(<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>)

令和6年度 愛知県立芸術大学音楽学部 総合型選抜方法

実施学部・学科名	音楽学部：音楽科 作曲専攻(作曲)			
募集人員	音楽学部：音楽科 作曲専攻(作曲) 若干名			
出願資格	<p>令和6年3月31日現在において<u>35歳以下</u>で、次の(1)と(2)の両方に該当する者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>注 出願資格⑧により出願しようとする者は、令和5年8月18日(金)までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。</p> <p>(2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p>			
出願期間	令和5年10月27日(金)～令和5年11月2日(木) 締切日消印有効			
選抜期日 及び 選抜方法	作曲専攻 (作曲)	書類選考		書類による審査 (提出作品を含む)
		本選考	令和5年11月25日(土)	器楽曲作曲・口述試験
合格発表日	書類選考合格者発表		令和5年11月16日(木)	
	最終合格者発表		令和5年12月4日(月)	

【予告】令和7年度入学者選抜より、音楽学部声楽専攻において学校推薦型選抜を廃止し、総合型選抜を実施します。詳細は本学ウェブサイト「入試情報」のお知らせに掲載しています。
(<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>)

所在地案内図



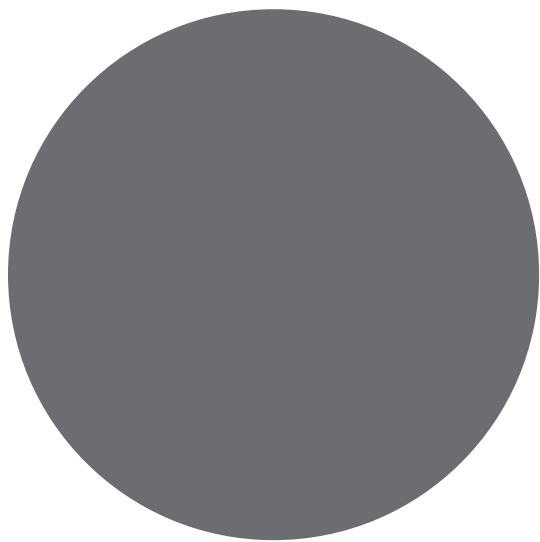
■名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）

もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約20分。

■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）



愛知県立芸術大学

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試課
〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
TEL 0561-76-2603(入試課直通)

愛知県立芸術大学ウェブサイトURL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

